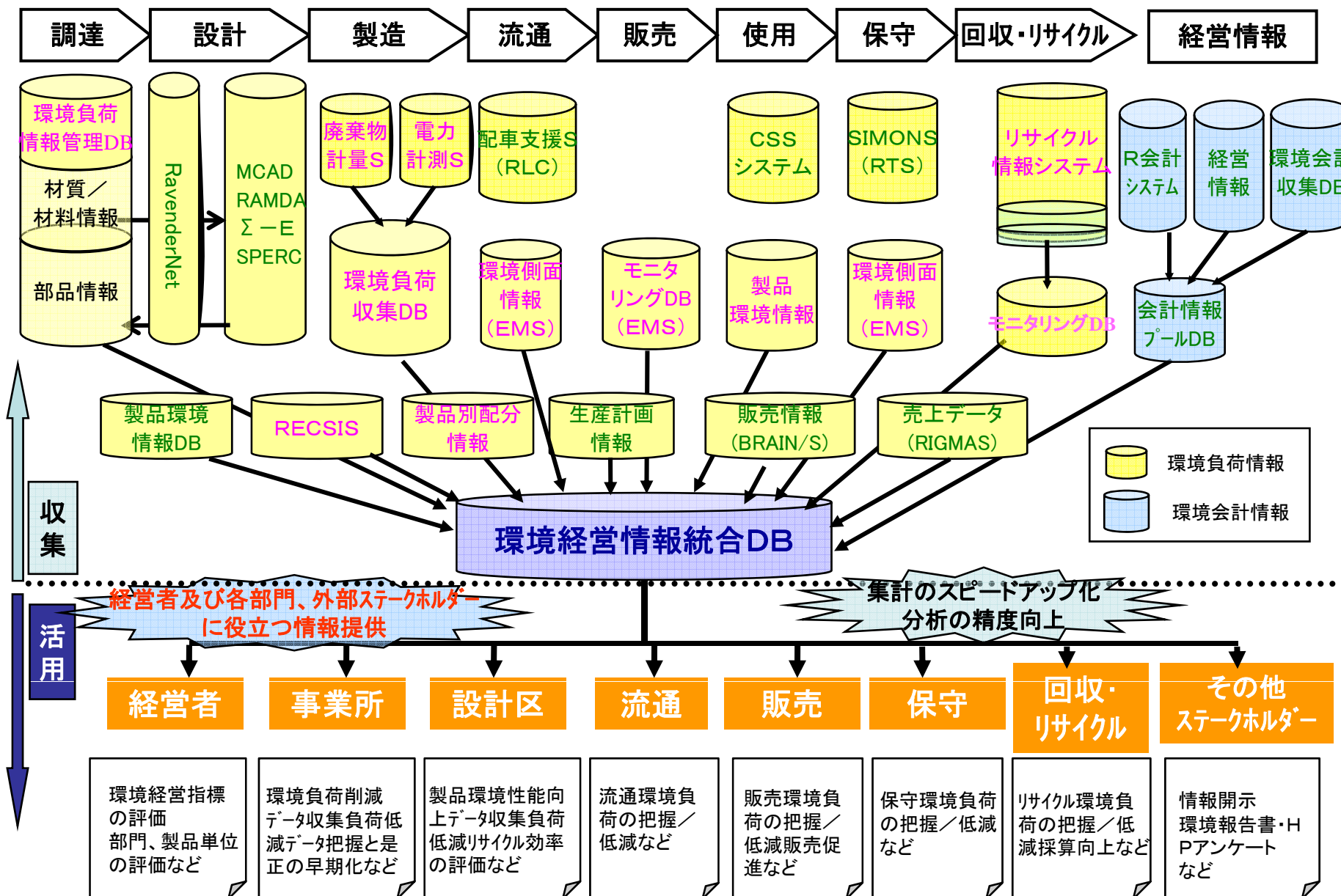


# 環境経営情報システム概念図



# 環境会計

項目	コスト		主な費用項目	経済効果		
	環境投資	環境費用		金額効果	分類	項目
事業エリア内コスト	7.5	26.5	公害防止コスト…………… 1.9(億円)	-1.6	a1	節電や廃棄物処理効率化など
			地球環境保全コスト……………5.7(億円)	63.3	b	生産付加価値への寄与
			資源循環コスト……………18.9(億円)	12.3	c	汚染による修復リスクの回避、訴訟の回避など
上・下流コスト	0.1	83.4	製品の回収、再商品化のための費用など	194.0	a1	リサイクル品売却額など
				[25.1]	S	社会における廃棄物処理コストの削減
管理活動コスト	0.8	42.7	環境対策部門費用、環境マネジメントシステム構築・維持費用	17.1	b	報道効果、環境教育効果など
研究開発コスト	2.4	15.6	環境負荷低減のための研究、開発費用	52.9	a2	R&D(製品研究開発)による利益貢献額
				[1.4]	S	製品省エネ性能向上によるユーザー支払電気代削減
社会活動コスト	0.1	13.6	環境報告書作成、環境広告のための費用など	7.9	b	環境宣伝効果額など
環境損傷対応コスト	0.3	0.7	土壌汚染の修復、環境関連の和解金など	—	—	なし
その他コスト	0.3	0.3	その他環境保全に関連するコスト	—	—	なし
総計	11.4	182.7		345.9	(a1:192.3 a2:52.9 b:88.3 c:12.3)合計	
				26.6	S合計	

a1 : 実質的效果  
 a2 : 推定実質的效果  
 b : 副次的効果  
 c : 偶発的效果  
 S : 社会的効果  
 (お客様での効果)

・環境投資比率：1.3%

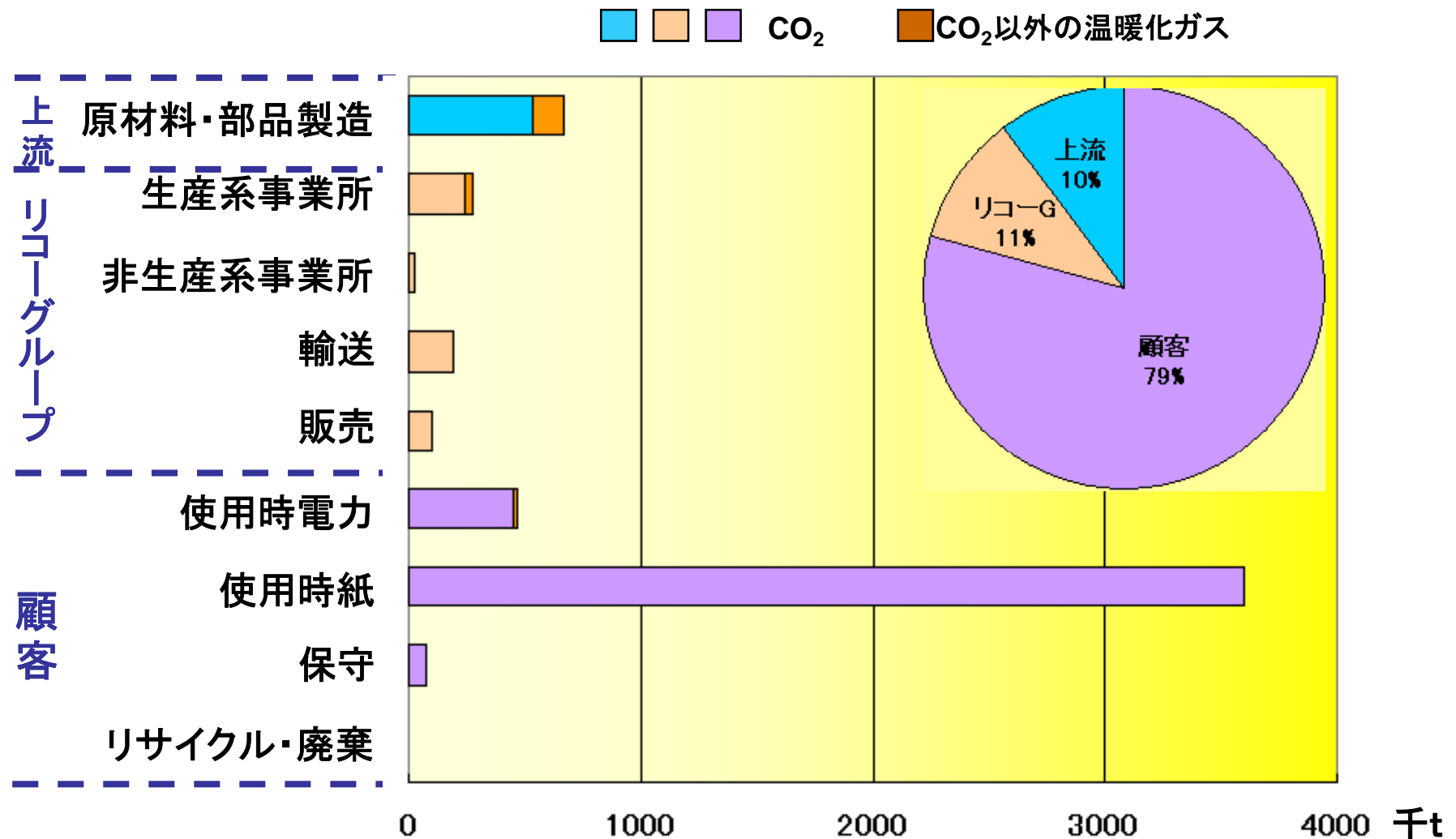
(=環境投資(11.4)/設備投資総額(858))

・環境研究開発費比率：1.4%

(=環境研究開発費(15.6)/研究開発費総額(1,149))

環境保全コストと効果を集計して公開するとともに、より効率の良い環境経営を目指す。

# リコーグループの事業活動から発生する温暖化ガス RICOH



「長期環境ビジョン」、「環境行動計画」に反映し、改善を実施。



お客様の紙使用、上流部分、お客様の電力使用部分での環境負荷が大きい。

# 【上流】資源・部品投入で発生する温暖化ガス

